

かつて沖縄には琉球という王国があった。
それは中国や日本の影響を強く受けながら、
むしろそれゆえに、

中国でも日本でもない
固有性を獲得・維持した王国であった。

本報告では、

こうした王国の特性を、

前近代東アジアの国際関係を切り口として論じる予定である。



▲首里城漏刻門
▼今帰仁城

第22回東職ランチオンセミナー

沖縄には

かつていかなる王国があったのか

講師 渡辺 美季氏

(東京大学大学院総合文化研究科准教授)

2016年 5月13日(金)

12時10分〜13時 (開場11時半)

どなたでも
どうぞ予約
不要・無料。

会場 福武ホール地下1階史料編纂所会議室



主催:東京大学教職員組合 <http://tousyoku.org/> お問い合わせ:03-5841-7971

東京大学には組合があります。
東京大学で働く、常勤・非常勤・パートタイムの教職員は誰でも加入できます

【東職ランチョンセミナー履歴】

- 第1回 2014年3月5日「制定前後から見た憲法の今日の問題」石田 憲氏（千葉大学法経学部）
- 第2回 4月4日「最近の労働法制改革の動きについて」水町勇一郎氏（東大社会科学研究所）
- 第3回 5月19日「大学研究と公益通報制度」新村響子氏（弁護士/旬報法律事務所）
- 第4回 6月12日「学校教育法改正と大学の自治」広渡清吾氏（法学/専修大学教授）
- 第5回 6月23日「安倍政権の政策をどう見るか」宇都宮健児氏（弁護士）
- 第6回 7月23日「憲法9条と現在の政治状況について」小森陽一氏（東大教養学部教授）
- 第7回 9月25日「女性の活躍促進というけれど」大沢真理氏（東大社会科学研究所教授）
- 第8回 10月9日「原発と火山噴火リスク」中田節也氏（東京大学地震研究所教授）
- 第9回 11月19日「軍事と企業技術・大学研究」話題提供者を囲んでの意見交換
- 第10回 2015年1月21日「急展開する軍学共同」池内 了氏（総合研究大学院大名誉教授）
- 第11回 2月12日「日本軍『慰安婦』問題をどう考えるか」吉見義明氏（中央大学教授）
- 第12回 3月4日「八ッ場ダムの長期的な安全性は保証されているのか！」伊藤谷生氏（千葉大名誉教授）
- 第13回 4月9日「原子力発電所と断層～科学と行政の狭間で～」藤本光一郎氏（東京学芸大学准教授）
- 第14回 5月22日「農地除染と地域再生の課題～大学の役割」溝口 勝氏（東京大学教授）
- 第15回 7月13日「景色の変化の向こうに見えるもの～災害と開発の歴史」榎原雅治氏（東京大学教授）
- 第16回 9月17日「医療事故調査制度－その仕組み構築の難しさ－」樋口範雄氏（東京大学教授）
- 第17回 10月7日「上野の杜から－自然と歴史環境・憩いのアメニティ空間の危機～」小川 潔氏
- 第18回 11月18日「市民・患者と医療者の対話から生まれるもの」孫 大輔氏（医学教育国際研究センター）
- 第19回 2016年1月15日「異次元金融緩和とは何だったのか？アベノミクス再考」伊藤正直氏（大妻女子大学教授）
- 第20回 2016年2月8日「中国の労働組合」高見澤 磨氏（東京大学東洋文化研究所所長・教授）
- 第21回 2016年4月8日「歴史学からみた地震・噴火」保立 道久氏（東京大学名誉教授）

法律相談・労働相談のご案内

東京大学教職員組合の組合員であれば、どなたでも無料で法律相談を受けることができます。相談内容は職場の問題のほか、個人的な相談（離婚・相続・遺言・交通事故・その他）も可能です。契約している顧問弁護士は複数名で、女性の弁護士もおります。相談の内容によって担当者、担当人数が決まります。

何か困ったことがあったら一人で抱え込まず、ぜひご利用ください。

また、東職労働相談員による労働相談は、これまで通り、組合員・非組合員を問わず、東京大学で働くすべての方の相談を受け付けています。まずは組合書記局にご連絡ください。

連絡先 東京大学教職員組合書記局 月～金 10:00～18:00
TEL&FAX 03-5841-7971（内線27971） syokikyoku@tousyoku.org

2000万人「戦争法の廃止を求める統一署名」にご協力ください【締切 4/25】

署名用紙は東職書記局にあります。また、ダウンロードしてもお使いいただけます。<http://tousyoku.org/>

